



2020-2021年度
国際ロータリーのテーマ

**ロータリーは
機会の扉を開く**

RI会長
ホルガー・クナーク

第2720地区ガバナー
第2720地区ガバナーエレクト
大分第3グループガバナー補佐

硯川昭一
大森克磨
白杵徳二

第2720地区 大分第3グループ

別府東ロータリークラブ

例会日：毎週木曜日 12時30分
例会場：ホテルサンバリーアネックス(1・2・3週)
杉乃井ホテル(4・5週)
事務所：別府市西野口1番1号
〒874-0931 (青山通りビル3階)
TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
E-mail: jigoku@beppu4rc.jp
http://www.beppuhigashi-rc.jp/

会長 檀上 陽一 幹事 笠木 隆弘

VOL. 42-No.5 2020年8月6日

第1971回例会

公共イメージ委員長 西 貴之



“生涯を通じて
わかりあえる友を増やす”

別府東RC 会長テーマ

■ 点 鐘 12時30分

■ ロータリーソング 奉仕の理想

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

■ ゲスト

ワルダナ、トリスカ シャタワ ウィスヌくん
(米山奨学生)

■ ビジター

矢野 博久氏 (大分ロータリークラブ)
岩澤 吉明氏 (大分中央ロータリークラブ)
財津 公明氏 ()
吉野 宗也氏 ()

■ 出席報告

委員長 一力 秀次

本	会員総数	43名	ゲスト	1名
	出席数	22名	ビジター	4名
日	欠席数	17名	出席率	56.41%

出席規定免除(b): 樽谷

緊急特別措置適用により免除: 3人

■ メイクアップ

事後 尾方 (別府北)

■ 欠 席

安部、阿南、石田、甲斐、川本、児玉、久保田、
榊田、中村、西、二宮(滋)、岡本、高橋、詫磨、
立川、梅津、山下(唱)、沼田

■ 会長の時間

会長 檀上 陽一

去る7月28日開催されましたRI第2720地区
大分第3グループ硯川昭一ガバナー公式訪問例
会では東クラブの「本領発揮」、多大の成果を
納める事ができました。会員各位の献身的な支
えによります事、深く感謝申し上げます。

先程当火男火売神社拝殿におきまして、夏越
の息災祈願祭は心改まるものでした。宮司であ
り当クラブベテランの加藤先生の祝詞は、ロー
タリーに精通した、細やかな東クラブに対する
思いやりに満ちたもの。「42回目の新たな門出」
は身の引き締まる思いで聞き込んでおりました。
ご創建千百年を越える御社(おやしる)を今日に
伝える総代会長は、当クラブ創立会員の岩瀬公
男先輩。ただただ頭の下がる思いであります。

神社神道は単なる宗教ではなく、我々の日常
生活に存在する文化であり、生活芸術の領域と
受け止めております。お二人のように東クラブは幅
広い人材会員に恵まれている事を改めて感謝申し上
げ、会員共通の価値観として受け止めて頂きたく存じ、
今日の会長の時間の締めとさせていただきます。

■ 幹事報告

幹事 笠木 隆弘

1. ロータリー適用相場変更のお知らせ

8月1日よりロータリーのすべての振込に対する適用相場が、下記のとおり変更となりましたのでお知らせ致します。

1ドル 105円 (現行107円)

2. 第6回別府市内4RC会長・幹事会報告

(令和2年7月13日(月)12:30～於:別府市内4RC合同事務局)

- ・2019-2020年度合同事務局決算報告の件。
- ・合同事務局負担金額の人頭数確認の件。
- ・2020-2021年度合同事務局予算(案)並びに事務局員給与の件。
- ・「2020-2021年度ガバナー公式訪問6RC合同例会・懇親会」登録料変更の件。
- ・7/22新事務局へのPC実技試験(エクセル・ワード)実施内容の件。

3. 第7回別府市内4RC会長・幹事会報告

(令和2年7月22日(水)13:00～於:別府市内4RC合同事務局)

- ・新規事務局員採用試験面接の件。

採用面接を開催し、選考の結果、下記のとおり採用

氏名 池田 晴菜(いけだ はるな)さん

採用期間 令和2年8月～(3ヶ月 試用期間)

令和2年11月1日～(正式職員)

4. RI第2720地区杵築ロータリークラブより例会日変更のお知らせ

RI第2720地区杵築ロータリークラブの例会は、9月1日より下記のとおり変更しますのでお知らせ致します。

現行	毎週金曜	12:30～
----	------	--------

9月より	毎週火曜	12:30～
------	------	--------

5. 例会変更のお知らせ

大分RC 8月18日(火)の例会は、時間・場所変更の為 同日12:00～12:40 トキハ会館にてメイクアップ受付いたします。

大分中央RC 8月18日(火)の例会は、時間・場所変更の為 同日12:00～12:40 ホテル日航オアシスタワーにてメイクアップ受付いたします。

宇佐RC 8月20日(木)の例会は、宇佐八幡ロータリークラブとの合同例会の為 同日19:00～米沢観光園に時間・場所変更

定款第7条第1節に基づき休会するクラブ

8月10日(月) 大分臨海RC、大分1985RC

8月11日(火) 大分RC、大分中央RC、日出RC、湯布院RC、中津中央RC

8月12日(水) 別府北RC、大分城西RC、中津RC

8月13日(木) 大分東RC、宇佐RC

8月14日(金) 別府RC、大分南RC、杵築RC

6. 本日例会終了後、13:40～火男火売神社に於いて「第2回定例理事・役員会」を開催します。関係の方は、このままお残り下さい。

7. 次週(8月13日)の例会は、定款第7条第1節により「休会」します。

8. 次々週(8月20日)の例会予定

「前年度青少年交換派遣学生 帰国報告」

馬ヾほたるさん

9. 本日の配布

①硯川昭一ガバナー御夫妻よりプレゼント

「END CORONA NOW」缶バッジ

■ お祝い

7月28日が合同例会だったためお祝いを今週ご披露致します

皆 勤 瑞木一博会員 (7月19日=19年)

梶田 浩会員 (7月19日=19年)

石田啓三会員 (7月17日=6年)

■ ニコボックス

委員長 赤嶺 リサ

○瑞木一博会員 先日のガバナー公式訪問例会は皆様の協力で盛会裏に終了する事が出来、檀上年度スタートにふさわしい事業でした。その中でSAAの立場から司会を務めましたが、我がクラブの新会員紹介を飛ばしてしまいました。目立つ紹介には成りましたが大変ご無礼をしました。反省と皆様の協力に感謝して5口致します。

○羽田野 徹会員 5口。ガバナー公式訪問例会の大成功を祝い!会長 10口、幹事 5口。

○赤嶺リサ会員 お先日のガバナー公式訪問、会長・幹事を始め皆様、大変お疲れ様でした。こんな時期でしたが無事開催も出来成功に終り良かったです。そして又、色々大変な中、二次会までのご来店を頂き、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。3口させていただきます。

ワルダナ, トリスカ シャタワ ウィスヌくんへ 終了証の授与



【 挨拶 】

皆さんこんにちは。米山奨学生のウィスヌと申します。今月例会で奨学金を頂くのが最後ですね。今までの一年間の感想をお話しさせて頂きたいと思います。

最初例会に来た時には、自分のカウンセラーしか知らなくて、不安なところが沢山ありましたが、別府東ロータリの皆さんの笑顔と明るい挨拶のおかげで、毎月例会に来るのを楽しみにしていて、とても安心しています。例会に参加したことで、様々な職業、世代で構成されるロータリークラブでの交流が奨学生にとって、日本文化の理解の学び、また、将来について考える機会となりました。そして、卓話では、経営者やスポーツ選手や政治家など日本の様々な分野の第一線でご活躍する方々から貴重な話を伺え、人生に対する考え方がとても豊かになったと実感しています。

ロータリー米山奨学金は、私にとって、世界観を広げ、ネットワークを強くし、奉仕と平和への責任感を持たせてくれた、大事な存在です。今までお世話になりました。奨学生としてはもうすぐ終わりになりますが、これから、私は永遠なるロータリー米山奨学生として、人と人をつなげるそして交流の場を設けられる人間になるため、頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。



祈 願 例 会

2020年8月6日 火男火売神社



加藤宮司の祝詞



檀上会長と笠木幹事



「ロータリーは機会の扉を開く」 —日本のロータリー 100 周年—

2020 - 22 年度国際ロータリー理事 辰野 克彦 (東京西RC)

1920 年 10 月 20 日に東京ロータリークラブ(RC)が創立され、今年度は日本にロータリークラブが発祥して 100 年の記念すべき年であります。歴史を振り返りつつ、これからのロータリーを考える大切な年度となりました。

国難に直面した年に誕生した日本のロータリー

今年度は新型コロナウイルスの蔓延、パンデミック(感染爆発)で、ロータリーの会合・活動が制限され、いや応なしにロータリーに大きな変化が起こってくる年ともなりました。奇しくも東京 RC 誕生の 1920 年は、1918 年から始まったいわゆるスペイン風邪が世界を襲った年でありました。約 5 億人が感染し、推計 5,000 万人が死亡したといわれています。日本でも約 38 万 9,000 人の死者が出たとされています。

国難に直面した年に誕生した日本のロータリーが、その後多くの苦難を乗り越えて迎えた 100 周年を無為に過ごすことなく、ロータリーはどう変わっていくか、またロータリーをどう変えていくか、ロータリアン皆でよく考えなくてはならない年となりました。

この新型コロナウイルスの感染拡大は、健康への脅威だけでなく、人と物の動きを止め、経済への脅威となっております。ロータリアンの多くがその影響を受け、ロータリーの活動がままならないこともあるでしょう。ロータリアンにとってまずは健康、次に職業です。ロータリアン一人一人にとって大きな試練の時であります。

進むべき新たな機会の扉を開きましょう

ホルガー・クナーク国際ロータリー(RI)会長は「ロータリーは機会の扉を開く」を今年度のテーマに掲げ、世界中のロータリークラブで、クラブの 3 年後、5 年後はどうであろうか、どうありたいかを考えていただくよう、クラブ内で議論してほしいと強く言っています。クラブの進むべき新たな機会の扉を開きましょう。

RI 理事会では、今年度、特に年内のロータリー行事はガバナー公式訪問も含めバーチャルな(オンラインによる)会合を強く奨励しております。これは新型コロナウイルスによる感染症の拡大防止、健康のためであります。コロナが収まっても今後、バーチャルな会合は増えてくるだろう、という見通しに立っているようにも思えます。例会のあり方も変わってくるかもしれません。奉仕活動も、新たな奉仕の機会が開かれてくることでしょう。

大きく変わるロータリー

今年は新型コロナウイルスという外的要因をきっかけにロータリーが大きく変わっていく年となりました。

新型コロナウイルスは、世界を、そして私たち一人一人を隔ててしまいました。しかし、日頃培った友情で心と心をつなぐことはできます。ロータリーの友情をもってすれば可能です。新型コロナウイルス感染症の蔓延という状況下にあって、今こそ私たちロータリアンは、「自分の身を守るだけでなく、助けを必要としている人たちのために何かを行う」というロータリーの根本の精神を発揮するべきと考えます。

2011 年 3 月 11 日、日本で東日本大震災が起きた時、懸命に復興を支援するロータリアンの姿を見て、ロータリークラブへの入会者が増えた、という話を思い出します。地域社会で、世界で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で苦しむ人々に、ロータリーはどのような支援ができるのか。皆が未体験の中、いかにこの機会の扉を開くのかに心する決意をし、新しいロータリー年度の始まりにおけます挨拶とさせていただきます。

第 2750 地区(東京都) 2010 - 11 年度ガバナー

ロータリーの友(7月号)